



生駒市立上中学校

校長室だより

第 4 号

令和 6 年 5 月 31 日

上中学校 TEL. 78-4140



平和について考えてみよう

5 月 14 日修学旅行一日目、平和の礎での平和セレモニーで述べられた平和宣言、その中に

「私たちは 2 年生の終わりから沖縄の特有の文化や平和学習を通して、沖縄について本当の意味で学べたかと言われれば、ほんの少し知っただけなのかもしれません。ですが短い時間の中に、沖縄の良さを知ることができ、戦争の悲惨さを学ぶことで命の尊さや平和の有難さについて改めて考えさせられました。」と述べられました。また

「平和ということに、当たり前すぎて今日あまり意識することはありませんでした。笑顔が溢れる世界を築くため、平和が永久に続き戦争を二度と繰り返さないよう、ひとりひとりが固く誓い皆が幸せになる社会を作り上げる努力することを宣言します。」とありました。

3 年生では沖縄修学旅行、沖縄戦を通して平和学習に取り組んできました。宣言にもありますが、戦争を二度と繰り返さないように、皆が幸せな社会であって欲しいと心から願い、そして何気ない日々の生活に感謝しながらセレモニーに参加していました。

3 年生だけではなく上中の皆さんには、世界で起きている様々なことに関心をもって欲しいと思っています。日本に住んでいると戦争やテロはどこか遠い存在のように思えますが、世界では現在も戦争している国があり、内戦やテロ行為など耳を塞ぎたくないような事が行われている、ニュースの中の出来事が実際に起こっていて子供から大人までも非常に苦しい環境に置かれているのは事実です。

平和について考えたとき、自分と自分の周りの小さな平和を積み重ねていくことが、大きな平和へと繋がっていく、そんな気がします。そして自分たちが出来ることを考え続けることが大切ではないかと思っています。

SDGs「あなたにとって平和とは何？」 今一度考えてみてください。

創立記念日(5 月 30 日)を迎えて

昭和 57 年 4 月、生駒市立生駒北中学校より分離し上町、真弓、あすか野、あすか台を校区として生徒数 560 名、教職員 30 名で開校されました。創立から 43 周年目を迎えます。開校準備にあたって、地域の人たちに愛される中学生の姿をおって、制服は何度となく検討されようやく決定されたようです。その制服が創立 40 周年を機に再検討され、生まれ変わりました。開校当時を知っている方々には少し寂しい気持ちかもしれませんが、制服改定にかかわってくれた皆さんが、もう中学 3 年生、そして四十数年間愛され続けた制服も今年度が最後となります。新たな制服に込められた思いと共に、皆さんが先輩から受け継ぎ、後輩へと繋ぐバトンは、これからも引き継がれていきます。ひとりひとりが上中学生として誇りを持って伝統を引継ぎみんなで団結していきましょう。

